

第2回栃木市スポーツ推進審議会会議次第

日時：平成31年3月18日(月)午後1時30分～
場所：栃木市総合体育館 会議室

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報告事項

○第1回審議会における回答保留案件・要望に対する回答等について

(本市スポーツの現状・スポーツ推進委員の活動について等)

資料1

4. 議 事

(1) スポーツマスタープラン改訂版の策定について

資料2

(2) その他

5. そ の 他

資料3ほか別添リーフレット

6. 閉 会

栃木市スポーツ推進審議会名簿

委嘱期間：平成30年4月1日～平成32年3月31日

	氏名	選出区分	備	考
1	猿山 美代子	学識経験を有する者	体育協会	再任
2	高尾 良英	学識経験を有する者	スポーツドクター	新任
3	茅島 有子	学識経験を有する者	地域住民代表者（栃木地域）	再任
4	伊藤 良子	学識経験を有する者	地域住民代表者（大平地域）	再任
5	小笠原 義仁	学識経験を有する者	地域住民代表者（藤岡地域）	再任
6	川津 正夫	学識経験を有する者	地域住民代表者（都賀地域）	再任
7	嶋田 安治	学識経験を有する者	地域住民代表者（西方地域）	新任
8	三柴 茂	学識経験を有する者	地域住民代表者（岩舟地域）	再任
9	溝井 代次	学識経験を有する者	公募	新任
10	衣川 隆	学識経験を有する者	公募	新任
11	阿部 悦子	教育関係者	部屋小学校長	新任
12	神澤 享	教育関係者	藤岡第二中学校長	新任

職員

	鵜飼 信行	栃木市教育委員会生涯学習部長
	飯島 正則	栃木市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課長
	上岡 豊	同 スポーツ振興課長補佐兼スポーツ振興係長
	砂岡 良治	同 スポーツ振興課長補佐
	手塚 満	同 スポーツ振興課副主幹スポーツ施設係長
	関根 和彦	同 スポーツ振興課副主幹兼大平スポーツ振興係長
	桑谷 昌訓	同 スポーツ振興課藤岡スポーツ振興係長
	中島 茂晴	同 スポーツ振興課副主幹兼都賀スポーツ振興係長
	青木 稔彦	同 スポーツ振興課副主幹兼西方スポーツ振興係長
	小野里 信孝	同 スポーツ振興課副主幹兼岩舟スポーツ振興係長

平成30年度栃木市スポーツ推進審議会第2回会議録

日時：平成31年3月18日（月）午後1時30分

場所：栃木市総合体育館 会議室

1 本審議会の出席委員は、次のとおりである。

猿山美代子委員、高尾良英委員、茅島有子委員、伊藤良子委員、小笠原義仁委員、川津正夫委員、三柴 茂委員、溝井代次委員、衣川 隆委員、神澤 享委員

2 本審議会の欠席委員は、次のとおりである。

嶋田安治委員、阿部悦子委員

3 本審議会の出席事務局職員は、次のとおりである。

生涯学習部長	鶴飼信行
スポーツ振興課長	飯島正則
スポーツ振興課長補佐兼スポーツ振興係長	上岡 豊
スポーツ振興課副主幹兼大平スポーツ振興係長	関根和彦
スポーツ振興課藤岡スポーツ振興係長	糸谷昌訓
スポーツ振興課副主幹兼都賀スポーツ振興係長	中島茂晴
スポーツ振興課副主幹兼西方スポーツ振興係長	青木稔彦
スポーツ振興課副主幹兼岩舟スポーツ振興係長	小野里信孝

《会議》

1. 開 会 午後1時30分

2. 報告事項

栃木市スポーツ推進審議会条例第7条により、猿山会長が議長となる。

(1) 平成30年第1回栃木市スポーツ推進審議会での質疑・要望等に対する回答について

事務局(上岡)－資料1により説明－

A委員 資料は事前に送付願いたい。

内部評価を基にして外部評価を行うとどうしても結果が似てくるのではないかと。内部と外部では評価の仕方を別にしたほうが良いのではないかと。

議長 この時は初めて見直しを行うにあたり、評価の参考とするために、まずは事務局に内部評価をしていただきそれを基に外部評価を行った。今後については別の評価方法を考えていくことを課題として対応してほしい。

A委員 事業一覧表で各行事の費用を示していただいたが、栃木市全体の予算の中で、スポーツにどのくらいの予算が充てられているか、どこを重点的に使われているかが読み取れない。各事業がマスタープランの基本方針8項目にそれぞれどのくらい予算配分されているかがわかると良い。

事務局 本日の明確な回答はできないが今後対応してまいりたい。

4. 議 事

(1) スポーツマスタープラン改訂版の策定について

事務局 －資料2により説明－

議長 平成26年度に市民3,000人を対象にスポーツに関するアンケートを行い約

1,000人の回答があった。ワーキング・グループ等の委員会等での協議を経て平成27年度までの2年間で作成し概要版を市民へ配布した。来年度3回予定されている審議会において協議しながら策定する方向で良いか。

ー了承ー

A委員 報告事項で意見したように、スポーツマスタープランの基本方針の各項目にどのくらい予算配分されているか数値を入れてほしい。

議長 次回は資料を事前にいただきたい。

(2) その他

議長 資料3の13ページ・15ページ・26ページの3か所で本審議会の溝井委員の記事が掲載されており、ぜひご本人からこの件についてお話しいただきたい。

《溝井委員がターゲットバードゴルフで2年連続全国制覇した旨説明を行う》

議長 最近の記事ではスポーツ連携室という部署ができるという記事と、県立特別支援学校の児童・生徒が作ったとちぎ国体の募金箱を各自治体で設置するという記事が掲載されていたので、この件について教えていただきたい。

事務局 スポーツ連携室は、2020東京オリンピックパラリンピックや2022年のいちご一会とちぎ国体が行われるにあたり、それまで総合政策課とスポーツ振興課が担ってきた部分を専門的に行う部署として4月より新たに設置されます。

とちぎ国体の開催経費の一部に充てるための募金を行います。特別支援学校の児童・生徒さんたちが作った募金箱を4月より市内各スポーツ施設に置く予定です。

5. その他

事務局 ー配布した各種事業等のリーフレットの説明ー

6. 閉 会

午後2時40分